

TOTO

オートクリーンC (オールインワンタイプ・AC100Vタイプ)

TEF11型
TEF21型



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)




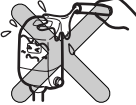


取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

 禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
 必ず実行	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

 警告	
 禁止	<p>ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>電源プラグや機能部に水をかけない 火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。</p> 
	<p>電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> 

 警告	
 禁止	<p>電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない 火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p> 
 接触禁止	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p> 
	<p>雷が発生しているときは、電源プラグに触れない 感電の原因になります。</p> 
 必ず実行	<p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。</p> 
 水場使用禁止	<p>浴室など湿気の多い場所には設置しない 故障や感電の原因になります。</p> 
 分解禁止	<p>分解したり、修理・改造は絶対に行わない 火災や感電の原因になります。</p> 

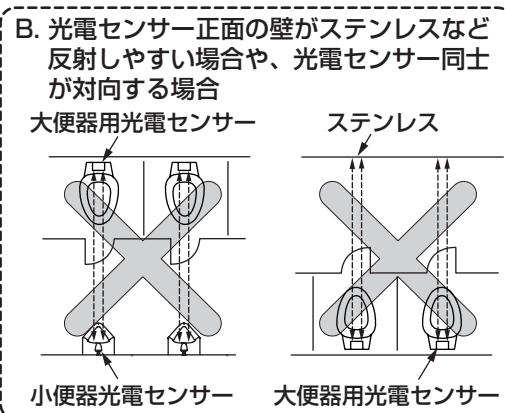
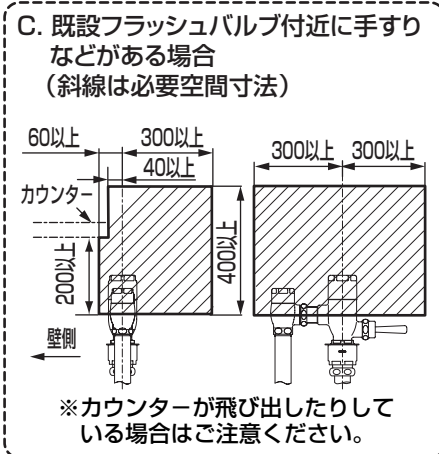
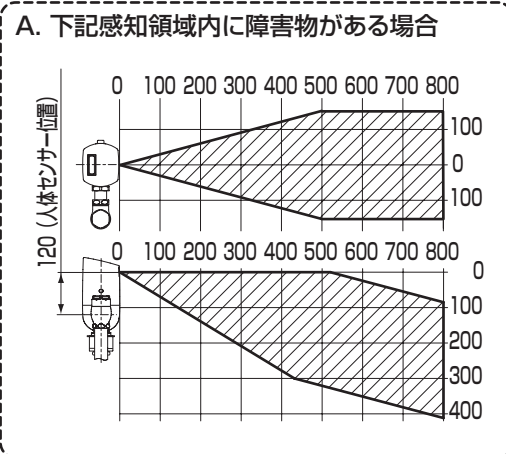
注意

 禁止	強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	凍結が予想される場所には設置しない 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	本体の通水路には抵抗となるような部材（オリフィスなど）をつけない 洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。	
 必ず実行	空気の混入が考えられる給水配管には必ず空気抜き弁を取り付け、空気が配管内に残らないようにする 新築・改修工事後や、水道断水復旧後に、大量の空気と水が混入して器具に供給されると、器具の破損や故障の原因となり、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	取付接続部に腐食・ひび割れ・水漏れなどのないことを十分に確認のうえ、取り付ける 故障や水漏れの原因になります。	
	ピストンの掃除をする際は、いきなりピストンを取り出さずに、止水栓または元栓を閉めてから行う (取扱説明書を参照してください) 水が噴き出て、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

取り付け前に

1. 取付条件の確認

- 節水タイプの自動バルブユニットです。TOTOの専用腰掛便器との組み合わせでご利用ください。他社製便器には取り付けできませんのでご注意ください。
- 下図A～Dの場合は取り付けできませんので、事前にご確認ください。



D. トイレアームレスト、簡易昇降便座 人体センサー取付位置の関係上、誤感知しますので、使用できません。

- 水道工事と電気工事は、十分に工程を打ち合わせのうえ、行ってください。
- コンセントの位置はコードが届く範囲内に設けてください。(コード長さは約1.3m)
- ※ C14系・C21系の床給水便器からの取り替えの場合は、専用の洗浄管とフランジが必要です。別途、TN129 (水道水以外を使用する場合はTN129D) を手配してください。

2. センサーについて

- 太陽光が入る場所では太陽光の影響で光電センサーが作動（感知）しない場合や誤作動する場合があります。
- 男性が立位で小用を足す大便器では、センサーの取付位置の関係より、使用者を感知することができません。
- 幼児用便座、前丸便座をご使用の場合、使用後、または清掃後は便座を下げてください。
- 施工の際にセンサー面を傷つけないよう十分にご注意ください。
- インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。

3. 洗浄について

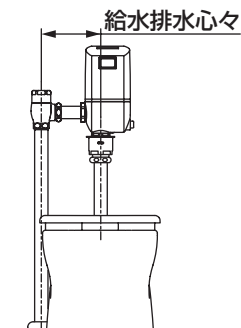
- TEF11型は水道水のみ、TEF21型は水道水・井戸水・再生水・雑用水に使用できます。
ただし、井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。
詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

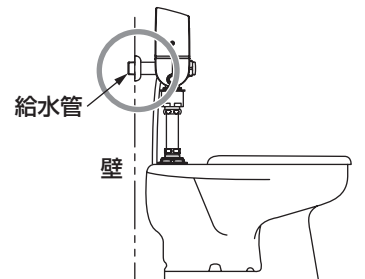
4. その他

- 給水排水心々
180mm以外は、下記品番の接続金具をご購入のうえ、施工の前にお取り替えください。（取替要領は「**11** 接続金具の交換」を参照してください）

	TOTO用		
給水排水心々(mm)	100	120	156
品番	TH342	TH342-4	TH342-2



- 施工の際に電源のコードが大便秘器内の水に入らないよう十分にご注意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性がありますが商品には問題ありません。
- **下図** 以外の設置形態の場合は、パイプホルダーなどで給水管や洗浄管を確実に固定してください。



3 仕様

タイプ		AC100Vタイプ
洗浄水量 調節範囲	大洗浄	6~8L 調節可能
	小洗浄	5~6L 調節可能
工場出荷時 標準洗浄水量		大洗浄：6L 小洗浄：5L
給水圧力	最低必要水圧 (流動時)	0.07MPa
	最高水圧 (静止時)	0.75MPa
製品寸法 (mm)		110 (幅) × 220 (高さ) × 92 (奥行)
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		常時：3W以下 バルブ作動時：5W以下
電源コード長さ		約1.3m
感知距離	人体センサー	800~500mmで4段階調節可能 (白紙□300の場合)
	手かざし センサー	110mm (白紙□300の場合)
人体感知時間		6秒間以上
自動洗浄開始時間		人体感知が切れて約10秒後
手かざし感知時間		1秒/2秒の切替可能
小洗浄判定時間		120秒または150秒に設定可能 (工場出荷時は120秒にセット)
機能		洗浄停止モード 自動洗浄 (入/切 切替可能) 大小洗浄 (大/大小 切替可能)
設備保護洗浄		あり (入/切 切替可能) 24時間洗浄がない場合は自動洗浄します
給水接続部		25A (ねじサイズ R1)
使用温度範囲		1~40℃
使用水		TEF11型：水道水のみ TEF21型：水道水・井戸水・再生水・雑用水 (注)

※注1：TEF11LY型は、幼児用腰掛大便器専用です。

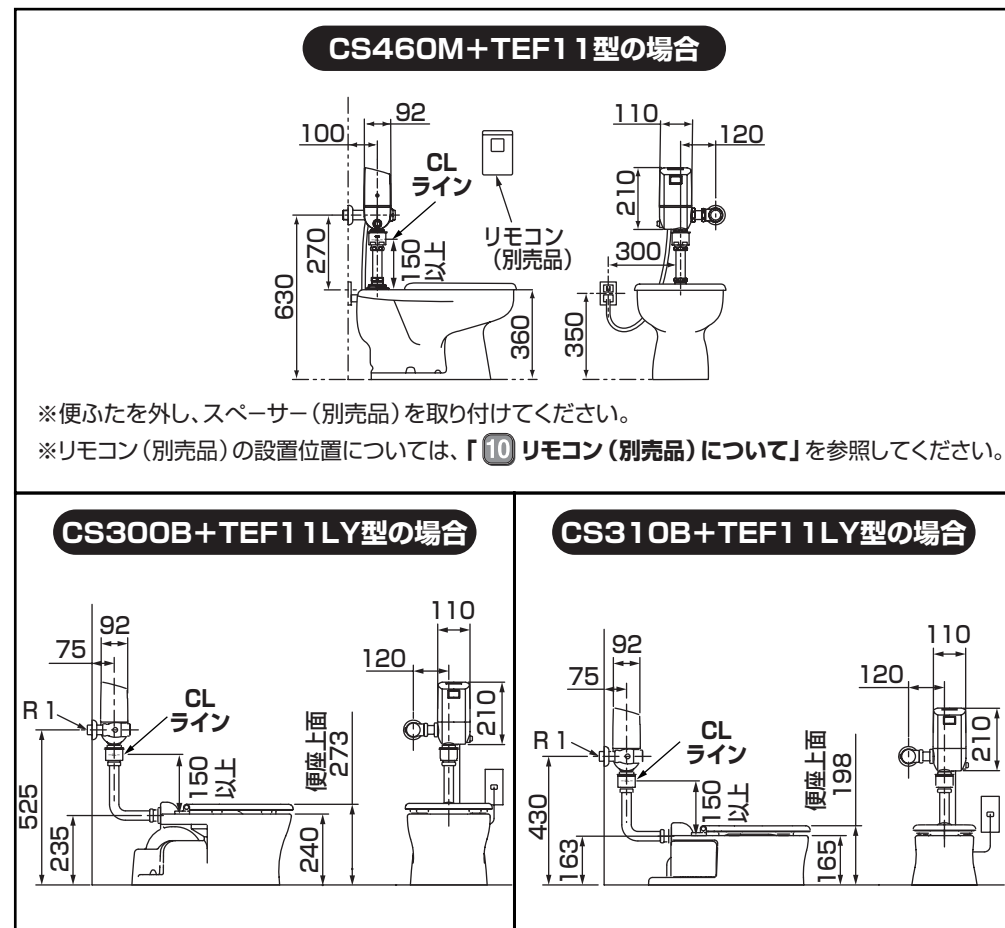
※注2：井戸水・再生水・雑用水は使用できる水質範囲があります。

詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

4 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



※便ふたを外し、スペーサー (別売品) を取り付けてください。

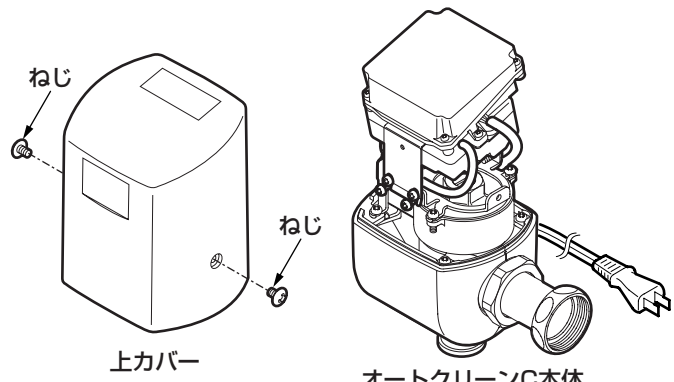

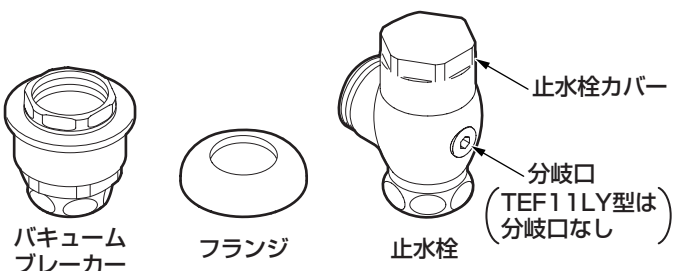

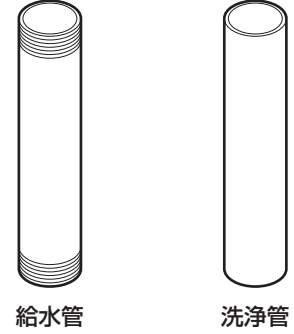


※リモコン (別売品) の設置位置については、「10 リモコン (別売品) について」を参照してください。

※バキュームブレーカ側面の「CL」ラインから便器のあふれ縁までは150mm以上を確保してください。

「CL」 (Critical Installation Level) とは、バキュームブレーカの空気吸入シート面の位置を示す線です。

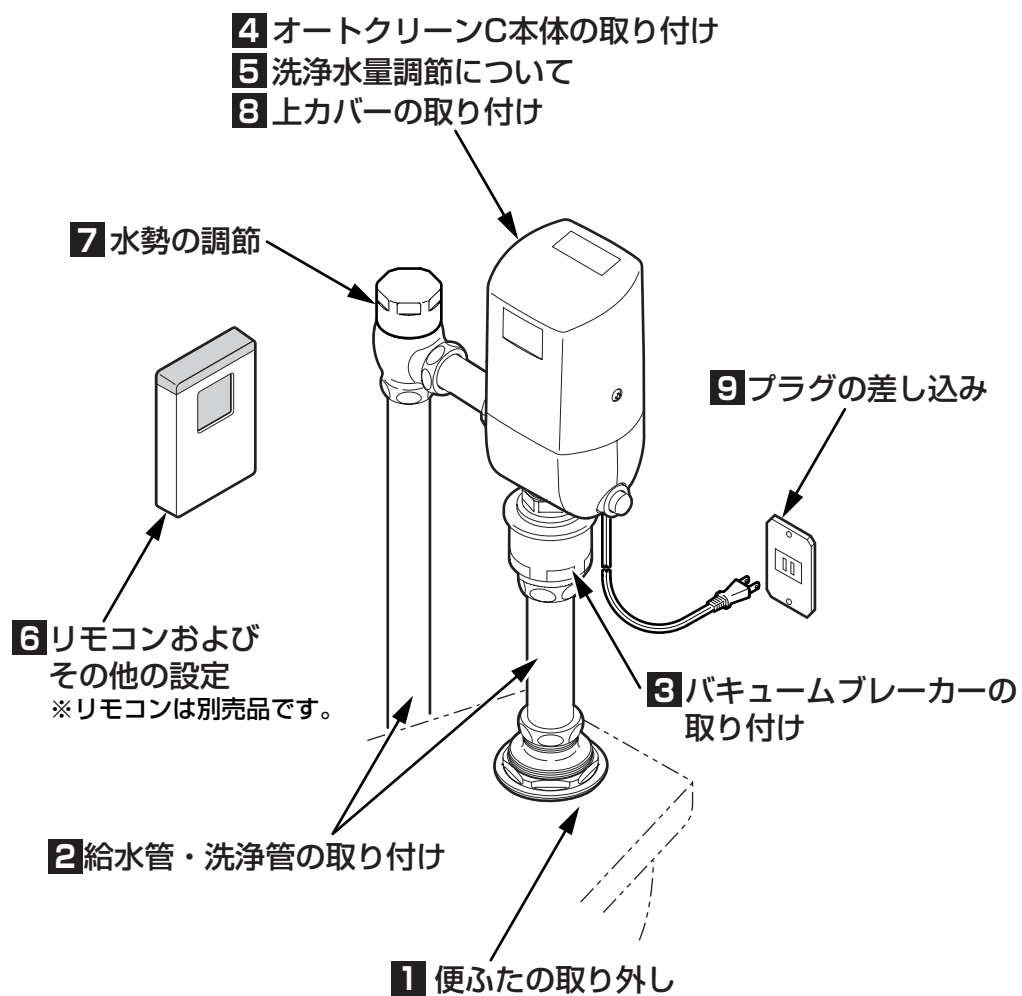
5 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

オートクリーンC本体	その他
 <p>ねじ</p> <p>ねじ</p> <p>上カバー</p> <p>オートクリーンC本体</p>	 <p>止水栓用パッキン (1枚) ※オートクリーンC本体に取り付けてあります。</p>
 <p>バキュームブレーカー</p> <p>フランジ</p> <p>止水栓カバー</p> <p>分岐口 (TEF11LY型は分岐口なし)</p> <p>止水栓</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>必ずお客様にお渡しください</p>  <p>取扱説明書</p> </div>
 <p>給水管</p> <p>洗浄管</p>	 <p>施工説明書</p>  <p>使いかたラベル</p>

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。
 ※C14系・C21系の床給水便器からの取り替えの場合は、専用の洗浄管とフランジが必要です。
 別途、TN129 (再生水を使用する場合はTN129D) を手配してください。

6-1 施工手順



1 便ふたの取り外し

便ふたを外す。
 〈普通便座の場合〉

色番	色彩	対応スペーサー
なし	ホワイト	D59025
#N11	パールホワイト	
#SC1	パステルアイボリー	
#SR2	パステルピンク	
#SM2	パステルブルー	
上記色番以外		D59025 t1

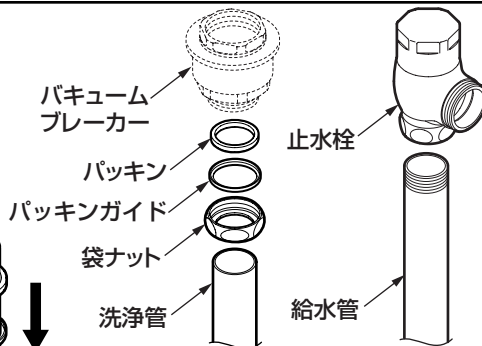
※その他の便器（暖房便座、ウォシュレット便座）については、当社各支社、営業所にお問い合わせください。



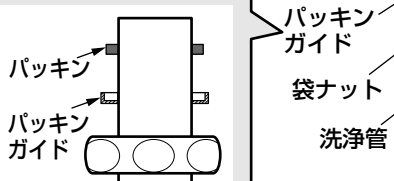
〈他社便座の場合〉
 便ふたなしの便座にお取り替えください。

2 給水管・洗浄管の取り付け

- ①給水管・洗浄管を所定の位置に接続する。
- ②給水管に止水栓を取り付ける。
- ③洗浄管にバキュームブレーカーの袋ナット、パッキンガイド、パッキンを挿入する。



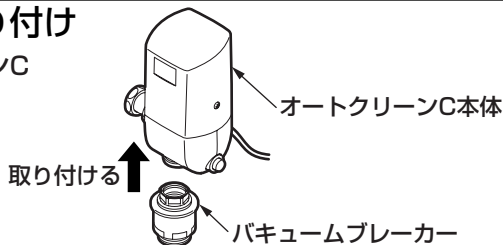
パッキンガイドの向きに注意してください。



注意
 パッキンガイドの向きと順番を間違えると水漏れのおそれがあります。

3 バキュームブレーカーの取り付け

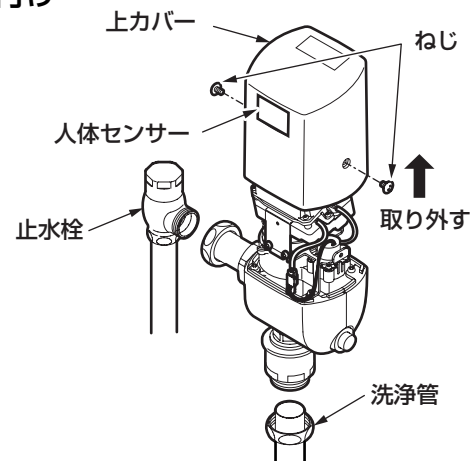
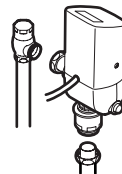
バキュームブレーカーをオートクリーンC本体に取り付ける。



4-1 オートクリーンC本体の取り付け

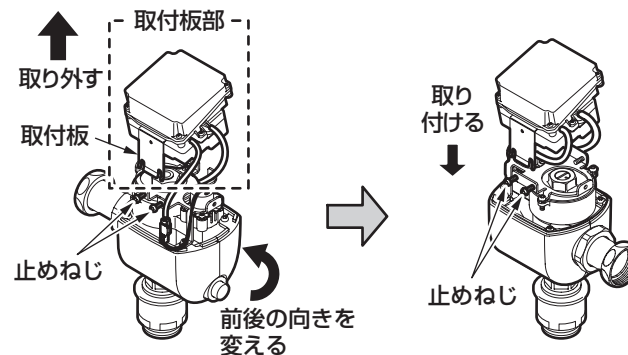
- ①オートクリーンC本体を止水栓・洗浄管に取り付けた際の人体センサーの位置を確認し、上カバーを固定しているねじを2本外し、上カバーを取り外す。

正面を向いている 場合：4-2の②へ
背面を向いている 場合：給水方向を変更する。
 (下記参照)



給水方向の変更方法

1. 取付板の止めねじをゆるめ、裏側の結束バンドを固定しているねじを外し取付板部を外す。
2. 1.で外したものの前後の向きを変えて、結束バンドを再びねじで固定したあと、取付板部を固定する。



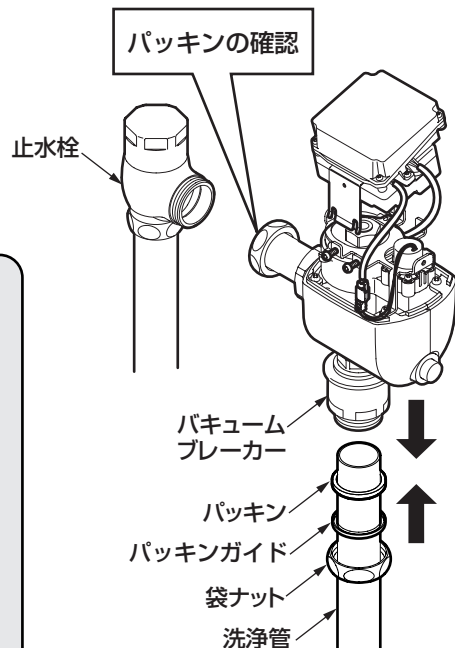
※図は、左給水→右給水を示します。

4-2 オートクリーンC本体の取り付け

- ②バキュームブレーカーに袋ナットを取り付ける。
- ③止水栓を自動バルブ本体に取り付ける。
※パッキンが取り付けられているか確認してください。

注意

- パッキンとパッキンガイドの順番および方向性を確認してください。
- パッキンガイドの向きと順番を間違えると水漏れのおそれがあります。
- オートクリーンC本体を止水栓、洗浄管に固定する際は、モーターレンチなどでコードを引っかけないように十分に注意してください。
- バルブ本体は縦向きに取り付けてください。
斜めや横向きに取り付けると不具合の原因になります。



5-1 洗浄水量調節について

取り付ける便器に応じて洗浄水量を調節することにより、高い節水効果が得られます。下表の要領に従い、大洗浄水量調節スイッチの設定を行ってください。洗浄水量調節は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適切な洗浄水量に調節してください。

【便器のタイプと設定方法】

<例> 腰掛便器「CS310B」の場合（標準洗浄水量：大6L／小5L）



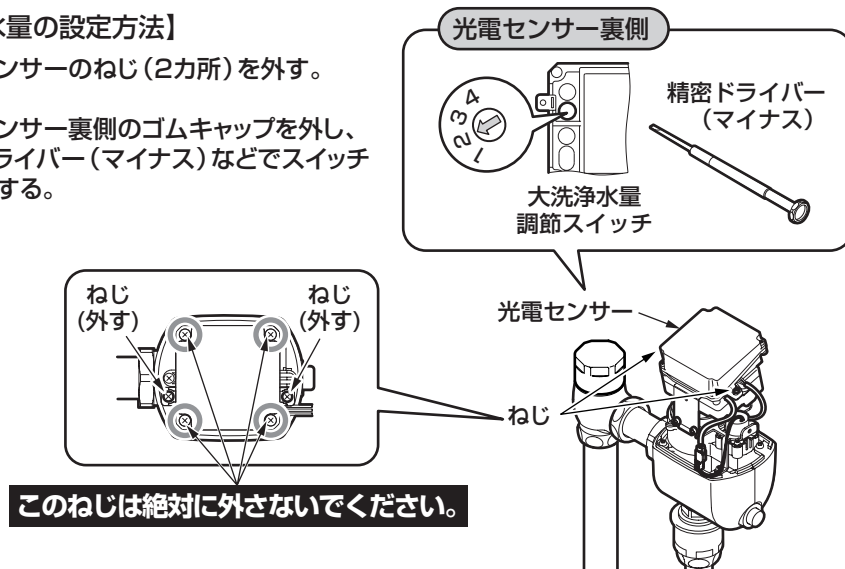
	便器の品番 (TOTO品番)	大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	小洗浄 (バルブの調節ねじ)
腰掛便器	CS460M CS300B	6L 工場出荷状態 	5L 工場出荷状態 (注1) 調節不要
		8L (注2) 	6L 工場出荷状態 (注1) 調節不要
	CS310B ※CS310Bは1～2歳児向けの小さな大便器です。よって他の大便器より水勢が少ないため、スイッチの設定が異なります。	6L 	5L 工場出荷状態 (注1) 調節不要
		8L (注2) 	6L 工場出荷状態 (注1) 調節不要

注1：大洗浄調節スイッチを設定すれば、適正な小洗浄水量に設定されます。
注2：6L設定で水の流れが弱い場合は「8L」に設定してください。

5-2 洗浄水量調節について

【大洗浄水量の設定方法】

- ① 光電センサーのねじ(2カ所)を外す。
- ② 光電センサー裏側のゴムキャップを外し、精密ドライバー(マイナス)などでスイッチを調節する。



6 リモコンおよびその他の設定

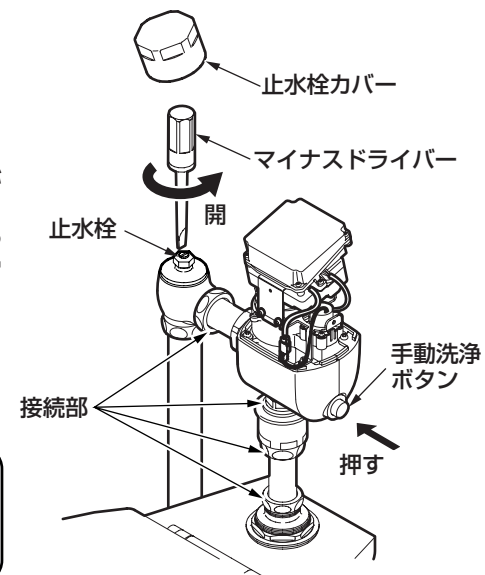
- リモコンについては、「**10** リモコン(別売品)について」を参照してください。
- その他の設定については、「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。

7 水勢の調節

- ① 止水栓カバーを取り外す。
※TEF11LY型の場合は、工具を使用してください。
- ② 止水栓を開け、手動洗浄ボタンを押しながら水勢を調節する。
※このとき、水はねがないことと、接続部やオートクリーンC本体に水漏れなどの異常がないことをご確認ください。
- ③ 止水栓カバーを取り付ける。
※TEF11LY型の場合は、工具を使用してください。

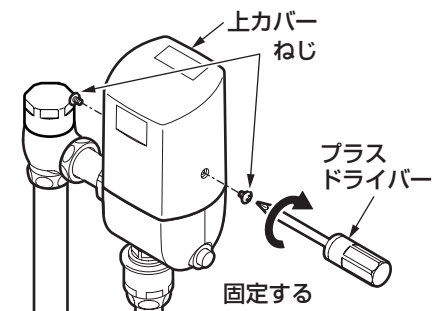
注意

工具を使用する場合は、めっきを傷けないように必ず布片をはさんでください。



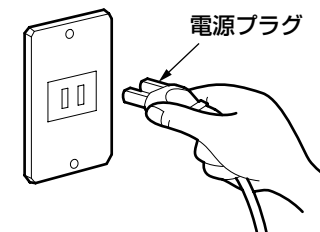
8 上カバーの取り付け

コードをかみ込まないように、十分に注意しながら上カバーをセットし、上カバーの裏側の穴から電源コードを通し、ねじで固定する。



9 プラグの差し込み

プラグをコンセントに差し込む。
※電源投入後5秒以内に自動的に水が流れませんが異常ではありません。



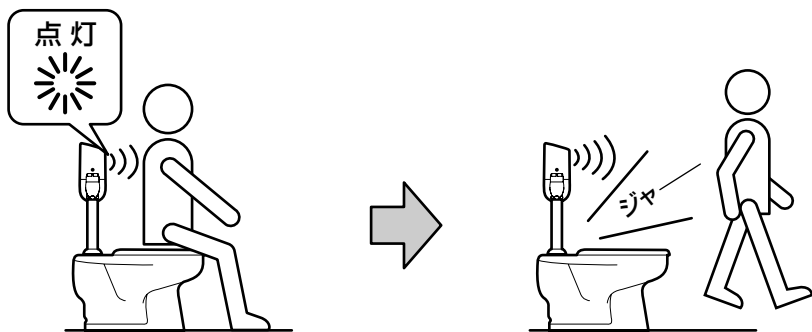
裏面へつづく

7

試運転

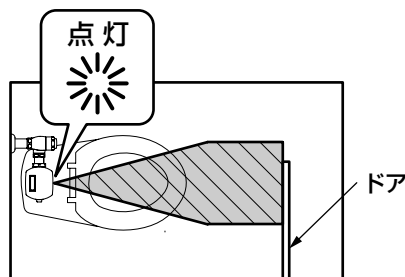
試運転は、必ず上カバーをかぶせて行ってください。

人体センサーの前に立ち、使用者を感知すると感知表示ランプが点灯し、6秒以上点灯させたあと立ち去ると感知表示ランプが消灯し、約10秒後洗浄水が流れることをご確認ください。



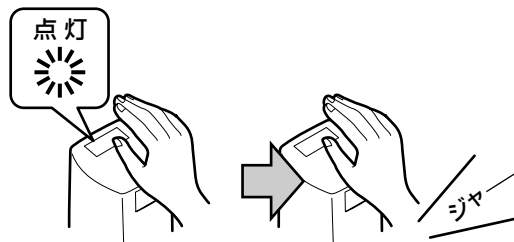
立ち去っても感知表示ランプが消灯しない場合

使用者が立ち去ったあと、人体センサーの感知表示ランプが消灯しない場合は、トイレブースの壁を感知していますので、感知距離の再設定が必要です。設定方法は「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。ドアを開けたままで人体センサーの感知表示ランプが点灯する場合にも、右記感知距離の再設定を行ってください。それでも感知表示ランプが点灯している場合には、ムダな洗浄を防ぐために自動洗浄機能を「切」に設定してください。設定方法は「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。



※人体センサーが壁やドアを感知していると正確に人体を感知できず、大小洗浄の判定や自動洗浄ができなくなります。

手かざしセンサーから5cm以内に約0.5秒手を近づけると、洗浄水が流れることをご確認ください。ただし、1度洗浄しますと、ムダな洗浄を防ぐため、その後約10秒間は再洗浄できませんのでご注意ください。



洗浄水量の少ない小洗浄で洗浄性能の確認を行ってください。

小洗浄性能のめやすとしては、76cmに切断したトイレットペーパー（JIS品）を丸めたもの7個が1度に流れることを確認してください。下表を参考に、センサーから5cm以内に約0.5秒手をかざして、小洗浄を行ってください。トイレットペーパーが流れない場合は、止水栓の開閉ねじで水勢の調節を行ってください。それでも流れない場合は、小洗浄水量を調節してください。調節方法は「**6**」-「**5** 洗浄水量調節について」を参照してください。

大小洗浄機能	※人体センサーの感知時間	洗浄水量
大小	6秒以上～小洗浄判定時間（120秒または150秒）	小洗浄水量
	小洗浄判定時間以上	大洗浄水量
大	—	大洗浄水量

使用者に操作方法がわかるように、お取り付けのシステムに合ったラベルを選び、オートクリーンC本体に近い壁面に貼り付けてください。

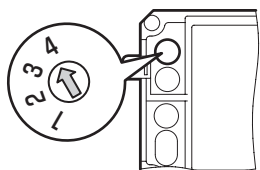
8-1

切替スイッチの調節

以下の設定を行うには光電センサーを取り外していただく必要があります。
光電センサーの取外要領は、「**6-3** - **5** 洗浄水量調節について」を参照してください。（図は光電センサー裏側です。）

スイッチの設定を変更したあとは、必ず上カバーをかぶせて確認作業を行ってください。

感知距離の設定（人体センサー）



スイッチ	1	2	3	4
感知距離 (単位:mm)	500	600	700	800

※出荷時は「スイッチ4：800mm」に調節してあります。

光電センサー裏側の感知距離調節スイッチのゴムキャップを外し調節してください。

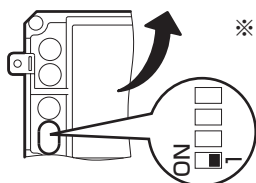
- ①人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
…感知距離調節スイッチを「4」から「3」へ回す。
- ②スイッチ切り替え後も人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
…感知距離調節スイッチを1つずつ下げて調節してください。

スイッチ1 (SW1) を切り替える。

工場出荷時は0.5秒に設定しています。
不用意な洗浄を防ぐため、スイッチ1 (SW1) を2秒に設定することもできます。

← スイッチ

SW4：小洗浄判定時間	150秒 / 120秒
SW3：大小洗浄	大 / 大小
SW2：自動洗浄	切 / 入
SW1：手かざし時間	2秒 / 0.5秒

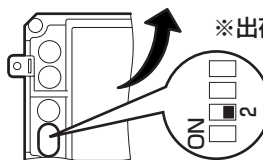


※出荷時は0.5秒に設定

自動洗浄切替方法

← スイッチ

SW4：小洗浄判定時間	150秒 / 120秒
SW3：大小洗浄	大 / 大小
SW2：自動洗浄	切 / 入
SW1：手かざし時間	2秒 / 0.5秒



※出荷時は自動洗浄「入」

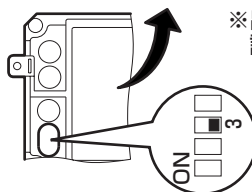
スイッチ2 (SW2) を切り替える。

流し忘れ防止のため、使用者が立ち去ったあとに自動で洗浄するよう工場出荷時に設定しています。
自動洗浄をオフにする場合は、スイッチ2 (SW2) を「切」に設定してください。

大小洗浄切替方法

← スイッチ

SW4：小洗浄判定時間	150秒 / 120秒
SW3：大小洗浄	大 / 大小
SW2：自動洗浄	切 / 入
SW1：手かざし時間	2秒 / 0.5秒



※出荷時は「大小洗浄」に設定

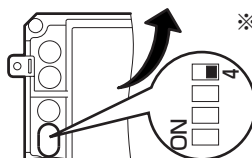
スイッチ3 (SW3) を切り替える。

スイッチ3 (SW3) を切り替えることで大洗浄のみの場合と、大小洗浄の判定を行う場合とを選択できます。
工場出荷時は大小洗浄の判定を行うように設定しています。

小洗浄判定時間の切替方法

← スイッチ

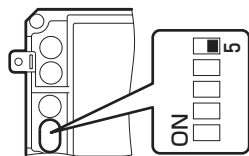
SW4：小洗浄判定時間	150秒 / 120秒
SW3：大小洗浄	大 / 大小
SW2：自動洗浄	切 / 入
SW1：手かざし時間	2秒 / 0.5秒



※出荷時は120秒に設定

スイッチ4 (SW4) を切り替える。

人体センサーの感知時間により大 / 小便を判定して適正水量を流します。
工場出荷時は、120秒に設定していますが、スイッチ4 (SW4) を切り替えることで、150秒に設定することもできます。

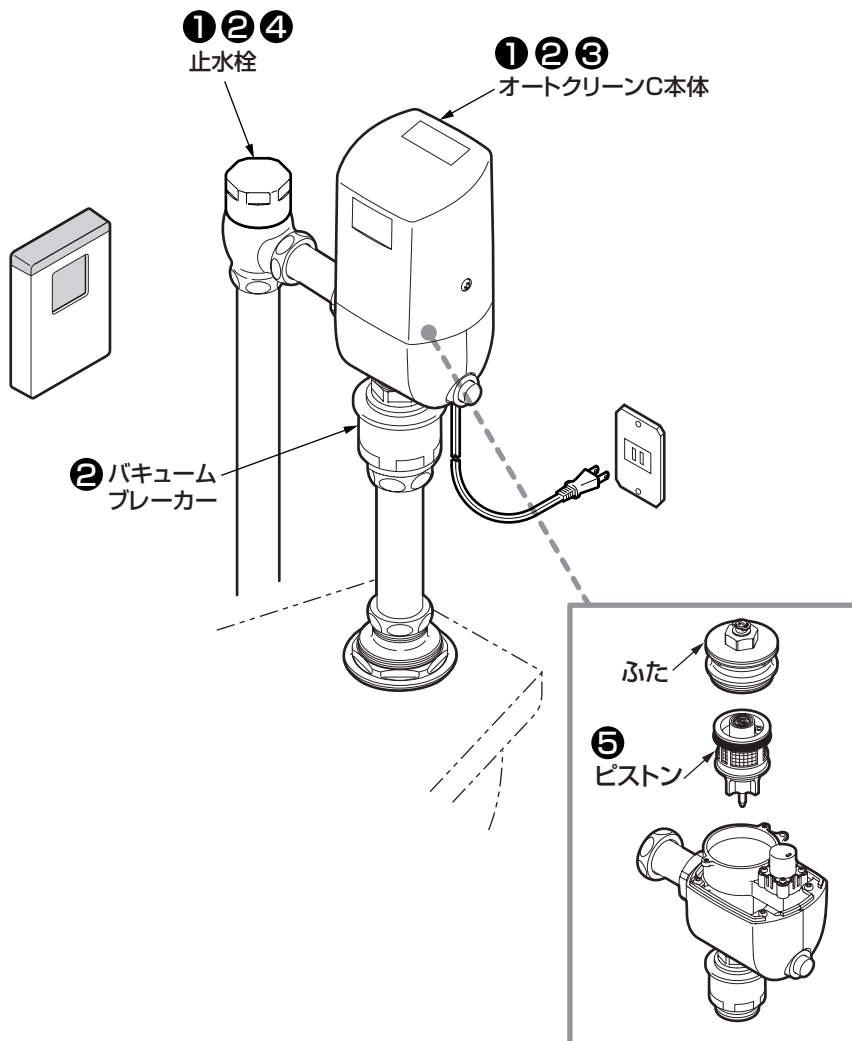
設備保護洗浄の切替方法

※出荷時は設備保護洗浄「入」

スイッチ (SW5) を切り替える。

24時間洗浄がない場合は、配管を保護するため、自動的に洗浄します。
設備保護洗浄をオフにする場合はスイッチ5 (SW5) を左側に切り替えてください。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① オートクリーンC本体、止水栓はしっかり取り付けられていますか？

↳ ⑥-2 - ④「オートクリーンC本体の取り付け」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

② 接続部はしっかり締め付けていますか？

↳ ⑥-2 - ③「バキュームブレイカーの取り付け」参照

↳ ⑥-2 - ④「オートクリーンC本体の取り付け」参照

洗浄水量の確認

洗浄水量が少ないときや、設定どおりの洗浄水量が出ない場合は、次の項目を確認してください。

③ 小洗浄水量・大洗浄水量は正しく設定されていますか？

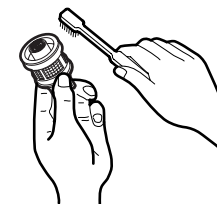
↳ ⑥-3 - ⑤「洗浄水量調節について」参照

④ 止水栓は開いていますか？

↳ ⑥-4 - ⑦「水勢の調節」参照

⑤ ピストンのごみ詰まりはないですか？

↳ ピストンの掃除をする。
掃除方法は取扱説明書を参照してください。

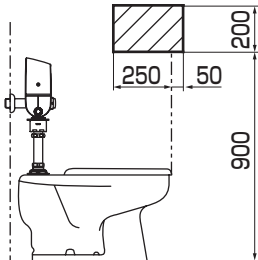


10 リモコン(別売品)について

リモコン(別売品:TES25型)をお買い上げいただいた場合は、下記に従って、設置およびコード設定をしてください。

リモコンの設置

リモコンを右図  部を参考に適切な位置に取り付けてください。



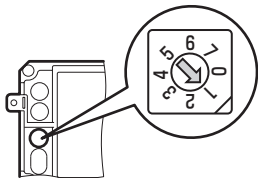
光電センサーとリモコンのコード設定

リモコンをお取り付けの場合は、光電センサーとリモコンのコード設定を必ず合わせる必要があります

〈リモコンを1台設置する場合〉

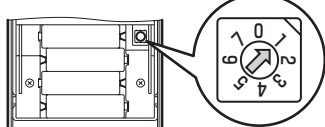
光電センサーとリモコンのコードを1に合わせます。

光電センサー裏側



※工場出荷時は「0」になっていますので、「1」に設定してください。
 ※光電センサーの取外要領は「6.3 - 5 洗浄水量調節について」を参照してください。

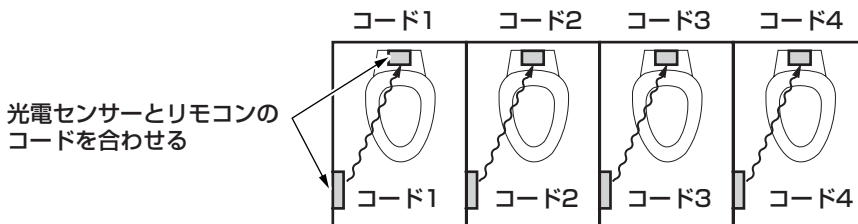
リモコン



※工場出荷時は「1」に設定しています。

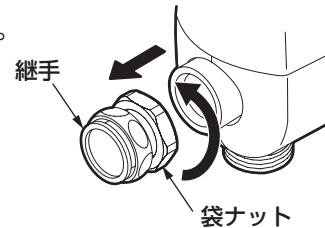
〈リモコンを2台以上設置する場合〉

リモコンを2台以上設置される場合、隣または対向のリモコン信号を受けて誤作動するおそれがあります。相互の干渉を防止するため、下図のようにリモコンと光電センサーのコード設定を合わせてご使用ください。



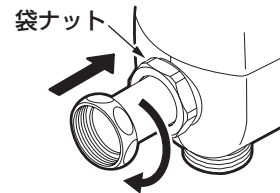
11 接続金具の交換

- ①モーターレンチでオートクリーンCの袋ナットを外す。
- ②継手に布切れなどを当て、矢印の方向にパイプレンチなどの工具で回しながら外す。



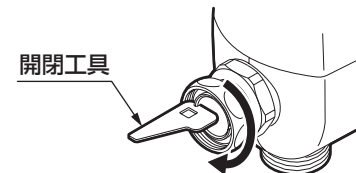
TH342-2・TH342-4の場合

- ③ご購入いただいた接続金具の継手を手で矢印の方向に止まるまで回す。
- ④袋ナットをモーターレンチでオートクリーンC本体に締め付ける。

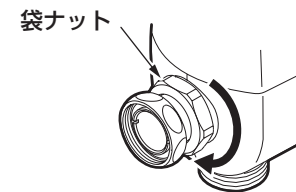


TH342の場合

- ③同梱の開閉工具で継手を矢印の方向に止まるまで回す。



- ④袋ナットをモーターレンチでオートクリーンC本体に締め付ける。



- ⑤同梱の開閉工具で、再び継手を矢印の方向に止まるまで回す。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。